

要保存

ふうすいがい じしんとく たい とうげこうたいおう
風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

横浜市立奈良の丘小学校

令和5年4月

	状 況	学校・家庭の対応	メール配信等
登 校 前	ア 朝6時の段階で 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」が発表	(自動的に) 市立学校一斉 臨時休校 ～横浜市学校防災計画による～	○通信が混雑することが予想されるため、基本的に休校等の情報についてのメール配信は行いません。警報にてご判断ください。 「警報」は、地上波デジタル放送の「データ連動画面」や「防災・気象サイト」、「177天気予報電話サービス」から確認し、ご判断ください。
	イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。	(原則として) 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 ※悪天候で判断して休んだり、遅れたりする場合は欠席、遅刻とはしません。連絡は必要。	
	ウ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも 震度5強以上を観測 帰宅後、登校前の時間帯（放課後、休日、夜間等）も含む	(原則として、自動的に) 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合あり。	○災害用伝言ダイヤル(171)等をご活用ください。 ○通信が混雑することが予想されるため、災害時のメール配信は行いません。
	エ 南海トラフ地震に関する臨時情報 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。(平成29年11月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。地域の災害危険性等から、中学校区で登校見合わせの判断をする場合もあります。 ○全市臨時休校にならない場合は、原則として集団登校とせず、各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○横浜市、学校の対応についてホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。
	オ Jアラート(全国瞬時警報システム)で、自然災害以外の警報(テロなど)が神奈川県を含んで発せられている。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。 ○各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、メール配信後に、登校を開始してください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○学校は、原則休校にはしません。
登 校 後	カ 登校後天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」等発表。	(状況を総合的に判断し) 預かり・引き渡し ○状況によっては、定刻、または、下校時刻を前後に変更して、 集団下校、または職員見守り体制での下校。 ※可能な保護者の皆様は、要所に立つ、出迎えるなどの支援をお願いいたします。	○修学旅行等、校外学習中に大規模地震が発生したり、警戒宣言・暴風警報・大雪警報・暴風雪警報が発令されたりした場合は、現地災害対策本部、横浜市教育委員会の指示に従って、児童の安全を確保します。
	キ 地震発生(震度5弱以下) 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。		
	ク 南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された。		
	ケ 下校時間に地域の停電。	○通常の下校時間帯に天候等が回復すれば、通常下校とする場合があります。	
	コ 田園都市線・JR横浜線、こどもの国線などの運転再開の見通しが立たない。	○家に帰っても停電、交通網の不通で保護者が帰れない等と判断された場合は、預かり、引き取りにすることがあります。	
	サ Jアラート(全国瞬時警報システム)で神奈川県にも、自然災害以外(テロなど)の警報が続く。		
	シ その他事件・事故等。		
ス 大地震発生 横浜市域の一箇所でも 震度5強以上を観測	(自動的に) 預かり・引き渡し ○迎えのない場合、宿泊体制。	○遠方においででの保護者様は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、まず、身の安全を図ってください。	